

管内営農再建へ

JA前橋市は大雪被害に遭った管内組合員を支えるために行政・JAグループ群馬と連携し支援対策活動に努めます



・ JAのライスセンター等を中心に、月2回、大雪被害の廃棄資材を収集しています。

大雪被害で生じた廃棄資材の収集

今年の2月14日・15日と関東甲信地区を中心に大雪が降り注ぎました。前橋市では、観測史上最大となる73センチの積雪を記録し、この積雪により園芸施設（ビニールハウス、パイプハウス等）、畜産施設（牛舎、豚舎等）の倒壊・棄損が生じ、市内農業に大きな被害を与えました。今もなお、この傷跡が残るなか市内の農業者は営農再建に向けて、少しずつ1歩を踏み出そうとしています。JA前橋市では、行政や関係団体と連携し、再建へと歩みを進める管内組合員を支援するために様々な活動に取り組んでいます。



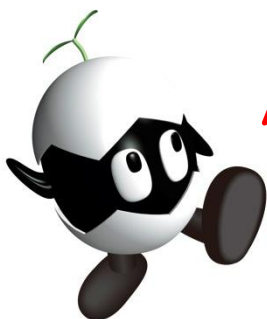
大雪被害に遭った農業用ハウスの解体・撤去支援活動

・ 支援を希望する組合員から依頼を受け、JAグループ群馬、市行政と連携し、ビニールハウスのビニール剥ぎなど解体支援活動に取り組んでいます。

営農部内に「災害支援対策課」を設置

大雪被害の対策、支援活動に努めます。

・ 大雪被害からの復旧・復興をめざす組合員への支援活動に取り組むため、4月1日より営農部内に設置しました。
TEL: 2611-9111



JA前橋市イメージキャラクター
じゃじゃゴン